

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	日本語学科(昼間部1. 5年制)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	漢字・語彙(上級)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	40 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	501教室
担 当 教 員	山上 直子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
将来日本での就職を見据え、日本語の語彙を増やし表現能力の向上を目指す。 選択肢があれば答えられるというレベルではなく、自分で使えるようになるために語と語の共起(コロケーション)も身に付ける。 漢字は自習学習を中心に行う、週1回チェックテストを実施。間違いが多いものや注意を必要とする漢字については事前に説明を実施する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:70% 2. 宿題提出:20% 3. チェックテスト:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」から抜粋						
《授業外における学習方法》						
予習復習を課す。授業の最初には前回の内容をどの程度理解しているかのチェックテストを実施する。						
《履修に当たっての留意点》						
読解や聴解でも漢字語彙の勉強はとても大切です。しっかりと身に付けてください。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字 訓読み 語彙 いろいろな表現ができるようになる		「新完全マスター 漢字 日本語能 力試験N1」 「日本語総まとめ N1 語彙」	予習復習を課す。授業 の最初には前回の内容 の理解度のチェックテ ストを実施する。漢字は毎 週、課題を出す。
		各コマに おける 授業予定	日本語能力試験対策(1) 漢字 動詞Aレベル 語彙 どんな人、どんな気持ち、どんな動作			
第 2 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字 訓読み 語彙 いろいろな表現ができるようになる		「新完全マスター 漢字 日本語能 力試験N1」 「日本語総まとめ N1 語彙」	予習復習を課す。授業 の最初には前回の内容 の理解度のチェックテ ストを実施する。漢字は毎 週、課題を出す。
		各コマに おける 授業予定	日本語能力試験対策(2) 漢字 動詞Bレベル 語彙 どんな行動・態度、どんな調子、実践問題			
第 3 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字 訓読み 語彙 いろいろな表現ができるようになる		「新完全マスター 漢字 日本語能 力試験N1」 「日本語総まとめ N1 語彙」	予習復習を課す。授業 の最初には前回の内容 の理解度のチェックテ ストを実施する。漢字は毎 週、課題を出す。
		各コマに おける 授業予定	日本語能力試験対策(3) 漢字 動詞Cレベル 語彙 どんな様子(1)動詞			
第 4 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字 訓読み 語彙 いろいろな表現ができるようになる		「新完全マスター 漢字 日本語能 力試験N1」 「日本語総まとめ N1 語彙」	予習復習を課す。授業 の最初には前回の内容 の理解度のチェックテ ストを実施する。漢字は毎 週、課題を出す。
		各コマに おける 授業予定	日本語能力試験対策(4) 漢字 形容詞、副詞 語彙 どんな様子(2)形容詞			
第 5 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字 訓読み 語彙 副詞を身につける		「新完全マスター 漢字 日本語能 力試験N1」 「日本語総まとめ N1 語彙」	予習復習を課す。授業 の最初には前回の内容 の理解度のチェックテ ストを実施する。漢字は毎 週、課題を出す。
		各コマに おける 授業予定	日本語能力試験対策(5) 漢字 名詞 語彙 オノマトペ(様子や程度を表す言葉)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 いろいろな表現ができるようになる	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(6) 漢字 「する」がつく名詞(1)、多くの言葉を作る漢字 語彙 時、頻度、強調を表す言葉		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 初級漢字の語彙を習得する	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(7) 漢字 「する」がつく名詞(2) 語彙 手、心、目、家、上、下など		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 初級漢字の語彙を習得する	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(8) 漢字 な形容詞 語彙 意、見、体、国、新など		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 中級漢字の語彙を習得する	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(9) 漢字 副詞 語彙 身、取、当、和、公、実など		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 中級漢字の語彙を習得する	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(10) 漢字 名詞(1) 語彙 〇す、〇る、〇む、〇う、動詞など		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 意味が多い言葉	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(11) 漢字 名詞(2) 語彙 受ける、滑る、つながる、通る、引く、はるなど		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 意味が多い言葉	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(12) 漢字 名詞(3) 語彙 あまい、かたい、強い、あたり、道など		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 カタカナ(1)	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(13) 漢字 名詞(4) 語彙 省略や使い方に注する言葉、日本でできた言葉		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 複合動詞(組み合わせの言葉)	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(14) 漢字 名詞(5) 語彙 受け〇〇、取り〇〇など、〇〇込むなど		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 音読み・特別な読み方 語彙 似ている言葉(1)	「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(15) 漢字 名詞(6) 語彙 にじむ、しみる、かれるなど		

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	日本語学科(昼間部1. 5年制)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	漢字・語彙(上級)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	40 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	501教室
担 当 教 員	山上 直子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
将来日本での就職を見据え、日本語の語彙を増やし表現能力の向上を目指す。 選択肢があれば答えられるというレベルではなく、自分で使えるようになるために語と語の共起(コロケーション)も身に付ける。 漢字は自習学習を中心に行う、週1回チェックテストを実施。間違いが多いものや注意を必要とする漢字については事前に説明を実施する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:70% 2. 宿題提出:20% 3. チェックテスト:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」から抜粋						
《授業外における学習方法》						
予習復習を課す。授業の最初には前回の内容をどの程度理解しているかのチェックテストを実施する。						
《履修に当たっての留意点》						
読解や聴解でも漢字語彙の勉強はとても大切です。しっかりと身に付けてください。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 16 回	講義形式	授業を通じての到達目標	漢字 特別な読み方 語彙 体の部分を使った言葉、よく使う表現		「新完全マスター漢字 日本語能力試験N1」 「日本語総まとめN1 語彙」	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	日本語能力試験対策(16) 漢字 特別な読み方をする漢字、チャレンジ 語彙 手、足、首など			
第 17 回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職後に必要な語彙を修得する(1)		『第2種ME技術 実力検定マスタートノート』	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	工学系の語彙をまとめて覚える			
第 18 回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職後に必要な語彙を修得する(2)		『第2種ME技術 実力検定マスタートノート』	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	工学系の語彙をまとめて覚える			
第 19 回	講義形式	授業を通じての到達目標	就職後に必要な語彙を修得する(3)		『第2種ME技術 実力検定マスタートノート』	予習復習を課す。授業の最初には前回の内容の理解度のチェックテストを実施する。漢字は毎週、課題を出す。
		各コマにおける授業予定	工学系の語彙をまとめて覚える			
第 20 回	講義形式	授業を通じての到達目標	理解度の確認			
		各コマにおける授業予定	まとめ			